

第 27 回計測自動制御学会中国支部学術 講演会にて教員と学生が活躍！ 教員と学生がW受賞！！

下記の学術講演会で電子情報工学科の教員と学生がそれぞれ**優秀賞**
(特に優れた発表者)と**奨励賞**(優れた発表者)を受賞しました！

- ・学会名称:「第 27 回計測自動制御学会中国支部学術講演会」
- ・開催場所: 県立広島大学 広島キャンパス
- ・開催日: 2018 年 12 月 1 日(土)

・表彰: **優秀賞** 副賞: 金券(図書カード 1 万円)



栗田 耕一 教授

「歩行動作で誘起される静電誘導波形を用いた機械学習による歩行動作評価技術」

発表内容は非接触で歩行動作を検出し、その波形を**機械学習***することにより歩行動作の僅かな差異を識別する技術に関する研究です。歩行計測技術や歩行リハビリ等への応用を目指しています。

・表彰: **奨励賞** 副賞: 金券(図書カード 5 千円)



森永将太 さん(栗田研究室の博士前期課程 2 年生)

「手話動作により誘起される静電誘導電流の計測と解析」

発表内容は人体にセンサ等を装着することなく完全非接触で手話動作により誘起される静電誘導電流を非接触で検出し、手話の翻訳を試みた研究です。手話翻訳機への応用を目指しています。



*)機械学習とは人工知能(AI)における研究課題の一つで、人間が自然に行っている学習能力と同様の機能をコンピュータで実現しようとする技術・手法のことである。